

## ご 挨拶

本校は、昭和52年檀原ニュータウンに居住する児童増加のため創立されました。檀原市南部に位置し、白檀町、鳥屋町、南妙法寺町から、今年度は191人の子どもたちが通ってきています。校区は住民活動が活発で、学校に協力的な方が多く、子ども達は多くの方に支えられながら毎日を過ごしています。

本校は、学校教育目標に「自ら切り拓いていく力を持つ、人間性豊かで、たくましい児童の育成」を掲げ、「自ら考え、学び合い、豊かに表現できる児童の育成」をめざして、日々活動に取り組んでいます。

昨年度は檀原市の指定研究校としてICT機器を活用した子ども達の深い学びを追求してきました。深い学びとは何か、子ども達が意欲的に学ぶためにどうすればいいのかということに教員一同、真摯に向き合った1年でした。子ども達は友だちと一緒に意見を交わし合ったり、時には何度も試行錯誤したり、ICTを活用した動画づくりやプレゼンなどを行うことで、相手意識を持って表現することができたりしました。その様子を見て、私自身、子どもの可能性と成長度合いに、はっとさせられました。自ら学びたいという意欲を持った時に、子ども達は想像を上回る勢いで成長するのだと感じさせられました。今年度も引き続き、子ども達が自ら「やりたい」と思えるような教育活動を考え、学ぼうとする意欲を大切にしていきたいと思います。

そして来年度、本校は白檀南小学校と統合するため、今年度が「白檀北小学校」としての最後の年度でもあります。子ども達はもちろんのこと、保護者や地域の方々にも「素敵な小学校だった」と思ってもらえることが、新しい小学校を創ろうとする原動力につながります。子ども達には、最後の1年を大切に学び、重質した日々を過ごしてもらえよう、職員一同頑張っていきたいと思います。



檀原市立白檀北小学校

校長 浦西礼美